

令和2年8月12日
自動車局
審査・リコール課



台風の前に車両からの脱出手順の確認を！

—水没車両からの脱出手順と脱出用ハンマー搭載のお願いについて—

昨年の台風19号では大雨により車内で被災した方が相次ぎ、令和2年7月豪雨においても車内での被災がありました。車が水没した場合、正しい手順で速やかに車内から脱出してください。

1. 水没した車両からの脱出手順

- 冠水した道路を自動車で行った場合、エンジン等が停止し移動できなくなる危険性があり、水位によっては水圧等で車両からの脱出が困難になります。
- 万が一こうした状況に遭遇した際には、以下の手順で速やかに脱出してください。

①	②	③	④
			
水位が低いうちにドアを開けて脱出する	ドアが開かない場合 窓を開いて脱出する	窓が開かない場合 脱出用ハンマーで窓を破砕し脱出する	それでもダメな場合 あきらめない！浸水して車内外の水位が同じになるとドアが開く可能性が高まります

2. 脱出用ハンマーの備付けのお願い

- 水位の上昇に伴い、万が一、車内からドアや窓を開くことができなくなった場合、素手等で窓ガラスを割ることは困難です。脱出用ハンマーの備えは「命綱」の確保です。
- **【注意！】ただし、フロントガラス等の「合わせガラス」は割れません。**使用方法等に加え、車両の破砕可能な窓ガラスの箇所を事前にご確認ください。

- 別紙1 : 自動車ユーザーの皆様へ(車両水没時の車内からの脱出手順)
- 別紙2 : 自動車販売店、自動車用品販売店等に対する協力依頼について
- 別紙3 : 水害時等の車内被災の防止に関する今後の課題・取組案
- 別紙4 : 車内被災防止周知用チラシ(A3両面・2つ折り)

脱出用ハンマーの過去の実演動画はこちら！



<http://movie.jaf.or.jp/details/44.html?ga=2.1680753.1543285.040.1596600677-1544075791.1596105497>(出典:JAF)

【お問い合わせ先】

審査・リコール課 竹村、高橋
代表:03-5253-8111 (内線:42302、42363)
直通:03-5253-8596、FAX:03-5253-1640